

EU Indicators

欧州経済指標コメント：6月ドイツZEW景況感

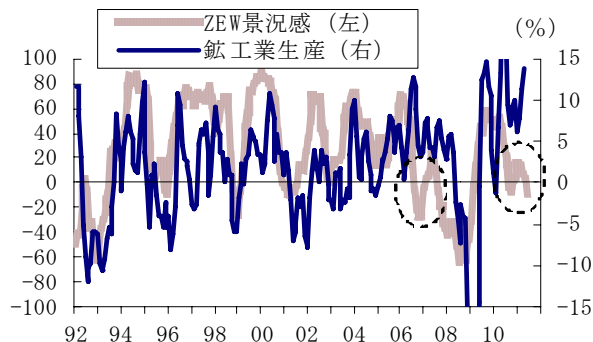
発表日：2011年6月21日(火)

～先行きの景気判断はマイナスに転じるも、昨年秋口同様に景気腰折れの可能性は低い～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

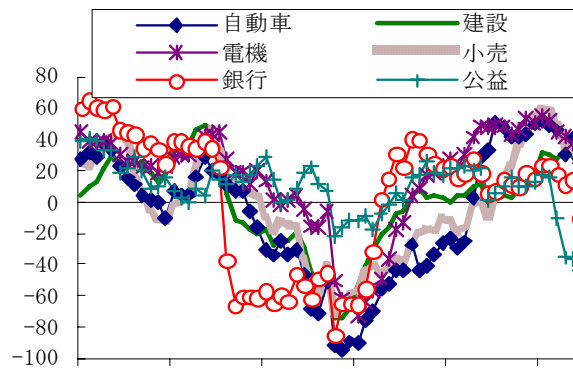
- 6月のドイツのZEW景況感指数（金融市場参加者の6ヶ月後の景気判断）は▲9.0と8ヶ月振りに業況判断の分岐点であるゼロを下回った。今回の調査対象期間は5月30日から6月20日。ギリシャへの追加支援を巡る当局間の意見対立やデフォルト懸念などで金融市場の動揺が続いている時期と重なり、市場参加者のセンチメントに影響した模様。昨年の秋口同様に、世界的な二番底懸念が意識されていることも景況判断の下押し材料となった。業種別の業況判断は、原子力政策の見直しを反映した公益（電力・エネルギー）の落ち込み、自動車や電機など海外景気に敏感なセクターの頭打ち傾向に加え、今月は銀行業がマイナスに転じており、ここからもソブリン危機の影響が確認できる（右図）。
- 1991年12月の調査開始以来、同指数がマイナスに転じたのは今回で8回目。過去7回のうち5回は鉱工業生産のモメンタム計数（3ヶ月移動平均値の3ヶ月前比年率値）がマイナス圏入りした（左図）。景気の先行指標としてのトラックレコードは評価できるが、市場参加者の景況調査であることから、金融市場のムードに影響されやすく、前回昨年9・10月と同様に偽りのシグナルに終わる可能性が高いと判断している。

■ドイツ：ZEW景況感と鉱工業生産



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。
08-10年の変化率が大きいので、目盛の上下限を省略。
出所：ZEW、独連邦統計局

■ドイツ：ZEWの業種別景況感



出所：ZEW

■ドイツ企業景況感（季節調整済み）

	2010		2011		2010		2011					
	3Q	4Q	1Q	2Q	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
ZEW景況感（先行き）	10.3	-0.4	15.1	0.6	1.8	4.3	15.4	15.7	14.1	7.6	3.1	-9.0
現状指数	39.6	78.9	84.5	88.7	81.5	82.6	82.8	85.2	85.4	87.1	91.5	87.6
Ifo景況感（総合）	111.1	113.3	114.8	—	113.5	114.4	113.9	115.4	115.0	114.2	114.2	—
現状指数	113.2	117.0	119.5	—	117.4	118.4	117.4	120.2	121.0	121.0	121.4	—
先行き指数	109.0	109.7	110.2	—	109.8	110.5	110.6	110.8	109.2	107.7	107.4	—
PMI製造業指数	58.2	58.5	61.4	—	58.1	60.7	60.5	62.7	60.9	62.0	58.2	—
サービス業指数	56.2	58.1	59.7	—	59.2	59.2	60.3	58.6	60.1	56.8	54.9	—

出所：ZEW、Ifo、Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。